

	<p>日本プライマリ・ケア連合学会 中国ブロック支部</p>		<p>発行人: 松下 明 〒708-1323 岡山県勝田郡奈義町豊沢 292-1 社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター 奈義ファミリークリニック Tel: 086-836-3012</p>
---	------------------------------------	---	--

【中国ブロック支部指導医養成コース (m-HANDS) のカリキュラム改定についての報告】

中国ブロック支部では2015年より HANDS-FDF の流れを汲んだ指導医養成コース m-HANDS-FDF (modified - Home and Away Nine DayS - Faculty Development Fellowship) を設け、指導医の質の向上に取り組んでいます。

2020年度は新型コロナウイルス感染症の流行のため、対面での開催が難しいと考え、オンラインでの実施を計画しています。従来は8月から3月の8か月間、約2か月に1回のペースで週末の土曜午後・日曜午前に集まって実施していましたが、今年度は、毎月1回、週末の土曜午後にオンライン開催する形を基本に考えています。

各県の m-HANDS 卒業生や、これまで講師を務めてきたメンバーを中心に、オンライン開催への移行に伴うアウトカムやコンテンツの見直し、方略の再検討などについて議論を行っています。

現時点で決まったことは、8月から3月を開催期間とし、基本的に第4土曜日の午後を開催日としました。合計8回のコースとなっており、約5時間程度のセッション&オンライン交流会が基本スタイルです。

これまで通り、事前、事後の課題を設け、実践として学習者に対する教育、自身の指導のビデオレビューなどを行います。コースの最後には m-HANDS-FDF に参加しての学びをショーケースポートフォリオにし、発表してもらうことになっています。

開催の予定は以下の通りです。

- | | | | |
|-----|-----------|------|------------|
| 第1回 | 8/22 (土) | 午後より | |
| 第2回 | 9/26 (土) | 午後より | |
| 第3回 | 10/24 (土) | 午後より | |
| 第4回 | 11/28 (土) | 午後より | |
| 第5回 | 12/26 (土) | 午後より | |
| 第6回 | 1/23 (土) | 午後より | |
| 第7回 | 2/27 (土) | 午後より | |
| 第8回 | 3/27 (土) | 午後より | ポートフォリオ発表会 |

現在、参加者を募集しております。

m-HANDS-FDF に参加を希望される方は7月19日(日)の24時までに、出雲家庭医療学センター藤原和成 (kazushige.fujiwara@gmail.com) までご連絡をお願いします。

ご連絡をお待ちしております! (文責 藤原和成)

【中国ブロック支部 新専攻医オンラインオリエンテーション報告】

中国ブロック支部の新専攻医オンラインオリエンテーションを2020年4月19日（日）9時から12時まで、3時間かけて行いました。

主な内容は、最初に奈義ファミリークリニックの松下先生による講演「総合診療専門医制度、総合診療におけるサブスペシャリティ」と質疑応答を行いました。その後、小休止をはさんで「私の研修生活/キャリアパス」企画として、吉田先生（広島）、玉野井先生（山口）、紙本先生（鳥取）、笠先生（島根）の4名の若手専門医に研修生活と現在の興味関心、キャリア形成について話してもらい、質疑応答を行いました。最後に専攻医の多くが関心を持っていると思われるポートフォリオについて運営委員の朴先生より「PF 事始めレクチャー」を行い、終了しました。

出席人数は運営スタッフ6名や上級医を含め31名でした。ブロック支部では初めてのオンライン開催でしたが、少なくとも運営自体はストップしたり滞ったりはなく上手に行きました。むしろ、オンラインのためか逆に無駄がなく定刻通りに進んだ印象です。質疑でも質問が沢山出た点がよかった様に思いますが、上級医からの発言があった一方で、専攻医の声を拾い上げるのが難しいように思えました。

若手専門医の発表はそれぞれのキャリアや関心にバリエーションがあつてよかったと思います。また、午前のオリエンテーション企画の最後にポートフォリオについてレクチャーを受けて、午後にポートフォリオ発表会につなぐ流れは専攻医にとっては良かったのではないかと思います。

運営側としては、聴衆のリアクションが見えず、同意や納得が得られているか分からずに話を勧めざるを得ない点でモヤモヤしました。また、ビデオを切って参加している人がちゃんと聞いているかは不明でした。感想を出席代わりにしましたが、より突っ込んだレポートなどの内容にしても良かったかもしれません。

今回の企画では、専攻医同士が知り合う機会にはならなかったもので、次回はオンラインでも専攻医同士をつなげる交流企画を考えたいと思います。（文責 藤原和成）

【中国ブロック支部 オンラインポートフォリオ発表会報告】

中国ブロック支部のオンラインポートフォリオ発表会を2020年4月19日（日）14時から17時まで、3時間行いました。80名の参加者をZoomでつなぎ、2グループ同時進行で合計17名のポートフォリオ発表を行いました。Zoomの投票機能を用いて、各グループから優秀賞を選出する方法をとりました。中部ブロックで行われた、オンラインポートフォリオ発表会を参考に、各グループに2名ずつ、司会者と裏方を配置して、発表者の画面共有、参加者のマイクミュート、コメント欄の記載、議論の促しなど、対面とは異なる技術を要しましたが80名をオンラインでつなぎ、発表8分・討論6分・評価30秒を繰り返し、かなり活気のある3時間を過ごせました。もう少し小さい単位でポートフォリオ発表会をやれそうだと、前向きな議論が多くみられました。

（文責 松下明）